

健康なくらし～学びと活動、仲間とともに

生活学校について

身近な生活課題を解決するために、地域の人たちが集まり、話し合い、学び合い、できることから行動していくことを生活学校は続けてきました。私たちは50年以上の歴史の中で、各地域で生活者優先の社会をめざして活動してきました。

アルミ缶のリサイクル、再生紙トイレットペーパーの利用などを主体的に推進し、近年はレジ袋削減のためのマイバッグ推奨運動、食品ロス削減に力を注いできました。

環境問題解決のために、自分たちができることを続けていく原点は、みんなの住む地域をよりよくしていこう!です。これからも続けていきます。

大田区生活学校連絡協議会の活動

現在の大田区連協の活動は、それぞれの生活学校での活動、学習とともに、健康な生活を送るヒントを合同研修のテーマとして取り上げてきました。2024年度は、健康体操～リンパセラピー～。

会員以外の区民の方も参加して、体全体の運動ばかりではなく、手足をマッサージしてリンパの流れをよくする体験。みんなで快い時間を過ごしました。

また会員から未利用食品を集め、フードドライブを実践しています。集まった食品は社会福祉協議会を通じて必要な方に届け、食品ロス削減にも役立っています。

2024年度
健康体操
～リンパセラピー～



フードドライブ

